

平成19年度 事務事業評価表		担当	総務部	税務収納課	内線等	2412
事務事業名	軽自動車税賦課事務事業			事業コード	5 . 義務的事業	
根拠法令等	地方税法、蒲郡市市税条例			A 法令	B 条例	

総合計画での位置付け

基本目標	6 . 市民とともに歩むまちづくり	施策名	財政
------	-------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	毎年4月1日現在の軽自動車の所有者に
手 段	軽自動車税を賦課することにより
想定する成果	税の確保を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
事業費	13,833千円	14,088千円	13,547千円
賦課台数	29,822台	30,186台	30,579台
調定額	136,126千円	139,931千円	143,870千円

成果指標

成果指標名	1台当たりの経費	調定額千円当たりの事業費
成果指標の説明	事業費（千円） / 賦課台数（台）	事業費（千円） / 調定額（千円）

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		464円				467円				443円			
成果指標		102円				101円				94円			
事業費	事業費	5,036				5,262				4,677			
	人件費	8,797				8,826				8,870			
	(人数)	正規	1.1	非常勤	0.1	正規	1.1	非常勤	0.1	正規	1.1	非常勤	0.1
	合計	13,833				14,088				13,547			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	13,833				14,088				13,547			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	電算処理されており、効率的に賦課している。
経済効率性	3	3	3	3	人的対応を避け、電算処理で対応している。
事務効率性	3	3	3	3	軽自動車の賦課事務は、規則的な流れに沿って電算処理されており、効率的である。
必要性	-	3	-	3	義務的事業
小計	9	12	9	12	
施策への貢献度	3	3	3	-	
合計	12	15	12	12	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	賦課事務であり、経済性・事務効率性がみられる。
------	---	---	---	---	-------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

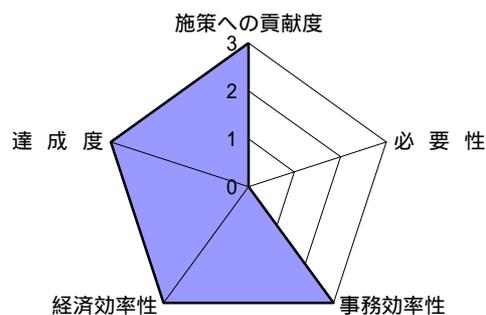
ガソリンの高騰により普通自動車から軽自動車への乗り換えが見込まれる。基準日4月1日に対して5月末が納期になっており、賦課事務が集中するためアルバイトによる単純業務の対応をしたい。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】